

## スポーツ振興特別委員会

1 開催日時 平成 28 年 12 月 19 日（月） 10 時 00 分～12 時 12 分

2 開催場所 第四委員会室

3 説明員 県民生活部長、教育長および関係職員

### 4 議事の概要

#### 1 新県立体育館を核としたスポーツ・健康づくり拠点施設に向けた検討状況等について

委員からは、附帯施設やアクセス道路の整備などによって、整備費用の 90 億円がさらに膨れ上がることが懸念される、については全体を含めた整備費用を早急に提示されたい、スポーツと健康栄養面の関係や利用者の利便性、本県の食材の販路開拓といった視点から鑑みて、計画の基礎段階でソフト面での 1 項目として、レストランなどの食の関する施設を織り込む必要があると思う、事業手法の検討の部分で、民間の資金等を活用した P F I 方式の導入等も検討しているとのことだが、来年度予算編成への影響等も鑑みて、早急に民活可能性調査の結果をとりまとめ、県としての方針を決定されたい、などの意見が出された。

#### 2 プール整備にかかる検討状況について

委員からは、今後、各市町に整備の意向を確認するとのことだが、確認に当たっては、県と市町の経費負担の割合など具体的な部分も提示する必要があるのではないか、50 メートルと 25 メートルの屋内温水プールに加えて、飛び込みプールの整備も検討しているとのことだが、飛び込みプールの使用頻度の低さや費用対効果などを鑑みて、他府県の施設を利用するといった議論も必要ではないか、プールは陸上競技場と同じく全体の施設整備の中で大きなウェイトを占める施設であり、今後、方向性を決定する他の施設への影響も考えられることから、早急に県としてのスタンスを示す必要がある、などの意見が出された。

#### 3 2020 東京オリンピック・パラリンピックに向けたホストタウン登録について

#### 4 平成 28 年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果について

委員からは、県民生活部と教育委員会が連携して、各都道府県の種目ごとの成績を分

析し、国体開催に向けた本県の競技力向上につながるようしっかりと取り組まれない、当該調査の結果、本県の小学5年生が全国平均を下回っている理由について、児童の小学校入学前の状況を基に分析を行っているが、例えば、小学校に入学してからの運動の状況が全国と比べてどうであったのかとか、全国における取り組みの、この部分が本県では足りなかったといったことについて分析を行い、それを基に、児童がもっと運動を好きになる取り組みや運動する時間をふやす取り組みにつなげていくことが必要ではないか、などの意見が出された。



#### 委員会に配付された資料

- 1 新県立体育館を核としたスポーツ・健康づくり拠点施設に向けた検討状況等について
- 2 プール整備にかかる検討状況について
- 3 2020 東京オリンピック・パラリンピックに向けたホストタウン登録について（報告）
- 4 平成 28 年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果について